

世界基準への挑戦！

安全ガイドライン策定を行うレーザー施工研究会第1回社員総会開催



理事8名



一般社団法人レーザー施工研究会は、2019年5月21日に**第1回社員総会**をホテルラングウッドで開催し、**100名を超える方々に出席**いただきました。

総会では、2019年度の事業計画・理事選任などが承認され、会長に前田建設工業(株) 執行役員 ICI総合センター長 **三島徹也氏**、副会長に(株)トヨコー 代表取締役社長 **豊澤一晃氏**が就任しました。

また、専門家理事として、法政大学 大学院 デザイン工学研究科 客員教授 **森猛氏**、九州大学 工学研究院 社会基盤部門 准教授 **貝沼重信氏**、日本大学 生産工学部 建築工学科 准教授 **永井香織氏**、福山大学 工学部 スマートシステム学科 准教授 **関田隆一氏**、光産業創成大学院大学 光エネルギー分野 教授 **藤田和久氏**、独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所 機械システム安全研究 グループ 統括研究員 **清水尚憲氏**の6名、理事として第一カッター興業株式会社 代表取締役社長 **高橋正光氏**、山本光学株式会社 代表取締役社長 **山本直之氏**の2名が選任されました。

レーザー施工研究会では、インフラ等構造物の維持技術としてレーザーを用いた施工技術の普及発展に関する活動を行い、社会インフラの維持規模に寄与することを目的としています。今後、レーザー施工に関する安全ガイドラインの策定、人材育成、研究事業、普及啓発活動を行ってきます。総会では副会長の豊澤氏が、「この研究会で策定した**レーザー施工に関する安全ガイドラインを世界基準にすることを**目指したい」と述べました。

会長・副会長



国立研究開発法人土木研究所西川和廣理事長により、「**道路橋の長寿命化・レーザー施工への期待**」についての記念講演も行われました。

西川理事長は、レーザー施工研究会に期待することとして、ひとつ目に、**新たな施工技術の定着**に向けてレーザー機器の取り扱い、安全の確保と技能者の育成と適切な施工の積み重ねによる信頼の獲得をすること、ふたつ目に、**さらなる技術開発**として最終的な素地形成確立、塗装を含めた耐久性の信頼性確立、狭隘部用小型ノズルの開発することをお話くださいました。



西川和廣理事長